

環境 K I D S エキスパート

第 2 回 ワークショップ

A s a n t e ! × J I C A 横 浜

2 0 2 3 / 1 0 / 2 1

今日の活動

13:00 - 15:00 の2時間



1. 第1回ワークショップの振り返り

環境KIDSエキスパートとは

ドミニカ共和国とは サルガッサム問題とは

2. 廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

ごみの種類 ごみの一生

ドミニカ共和国のごみ問題 解決に向けて

3. 振り返り

第1回ワークショップの振り返り

環境 K I D S エキスパートとは



「信頼で世界をつなぐ」

JICAは、開発途上国との信頼関係を特に重視し、
途上国と共に課題の解決に取り組んでいます。



第1回ワークショップの振り返り

環境 K I D S エ キ ス パ ー ト と は



ドミニカ共和国の環境問題について、6か月ほどかけてプロジェクトに取り組む

1. ワークショップの実施

今日を含めて3回開催。2つの環境問題を取り上げます。

2. アイデアコンテストの実施

12月ごろに実施予定。各グループで、テーマを選んで、その問題を解決するための面白い、楽しいアイデアを発表。

3. アイデアの深堀り・準備

広報・発信

4. 海外の方への実践・発表

JICAの研修員に対して、アイデアの実践・発表を行う。

第1回ワークショップの振り返り

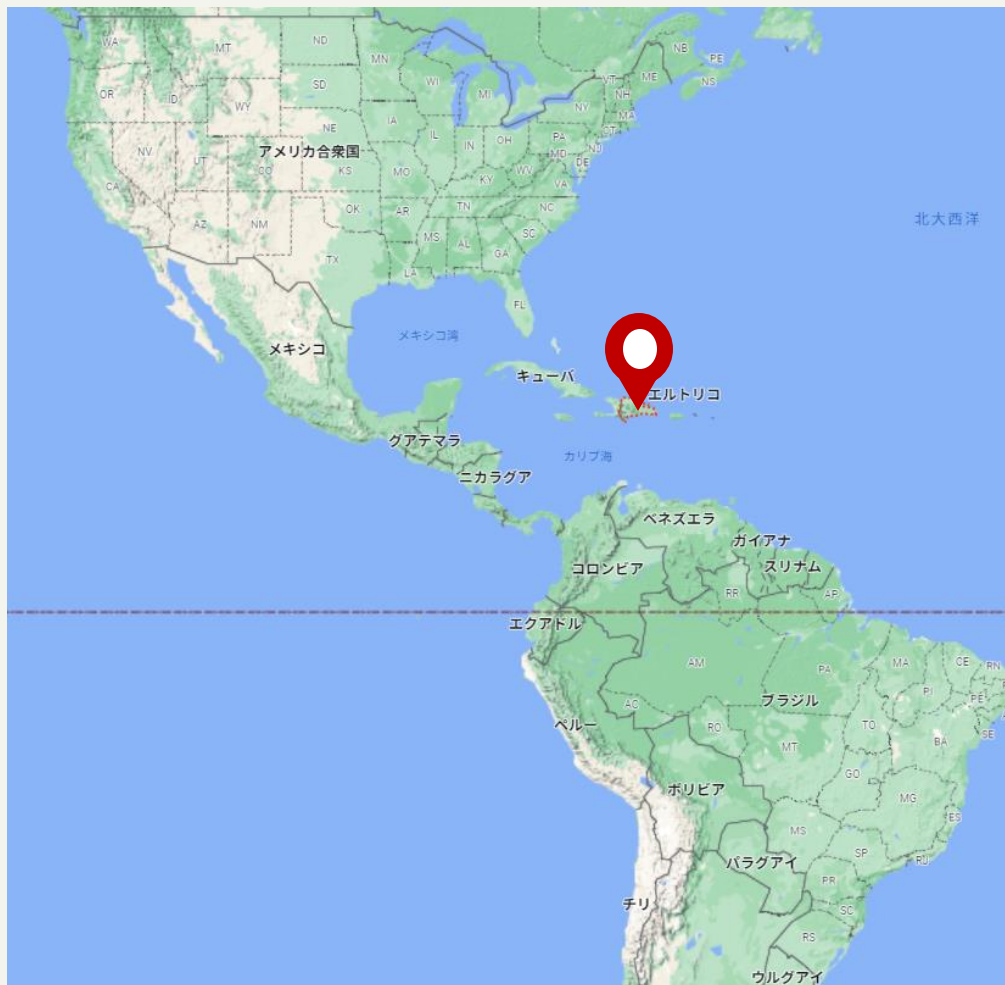
環境 K I D S エキスパートとは

- ・ 09月09日（土）：キックオフ、第1回ワークショップ
- ・ 10月21日（土）：第2回ワークショップ
- ・ 12月02日（土）：第3回ワークショップ
- ・ 12月ごろ：アイデアコンテストの実施
- ・ 1月ごろ：外国の方へアイデアを紹介・実践する準備
- ・ 2月ごろ：外国の方へアイデアを紹介・実践



第1回ワークショップの振り返り

ドミニカ共和国とは



#ビーチ #観光

#新大陸発見！？ #日系移住者

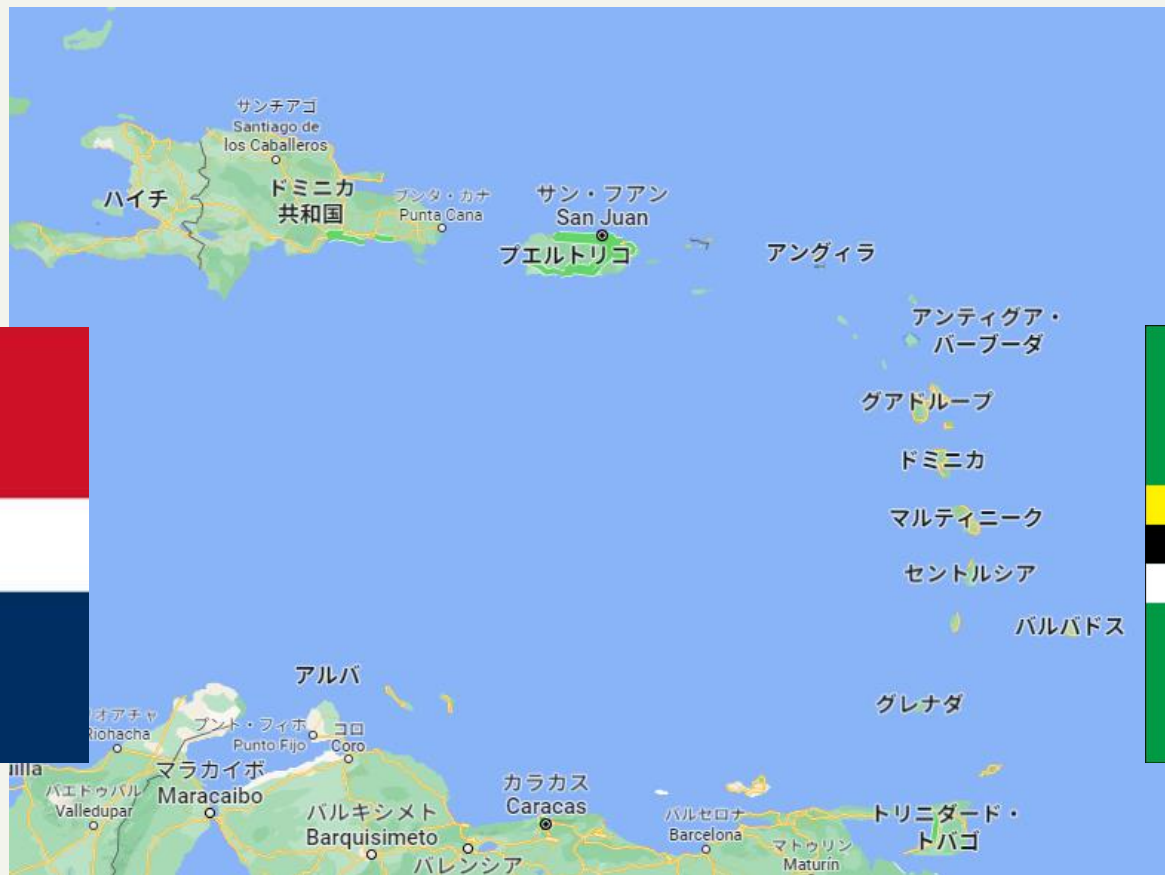
#米 #コーヒー #サトウキビ

#野球 #交通渋滞 #音楽とダンス

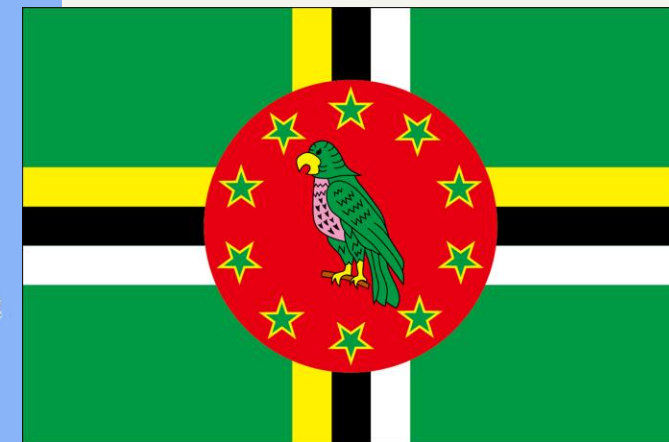
第1回ワークショップの振り返り

ドミニカ共和国とは

ドミニカ共和国
ドミ共

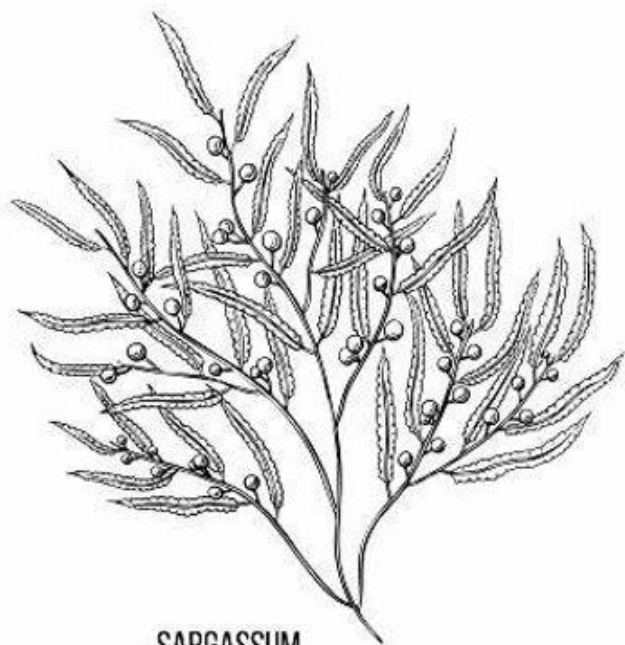


ドミニカ国
ドミニカ



第1回ワークショップの振り返り

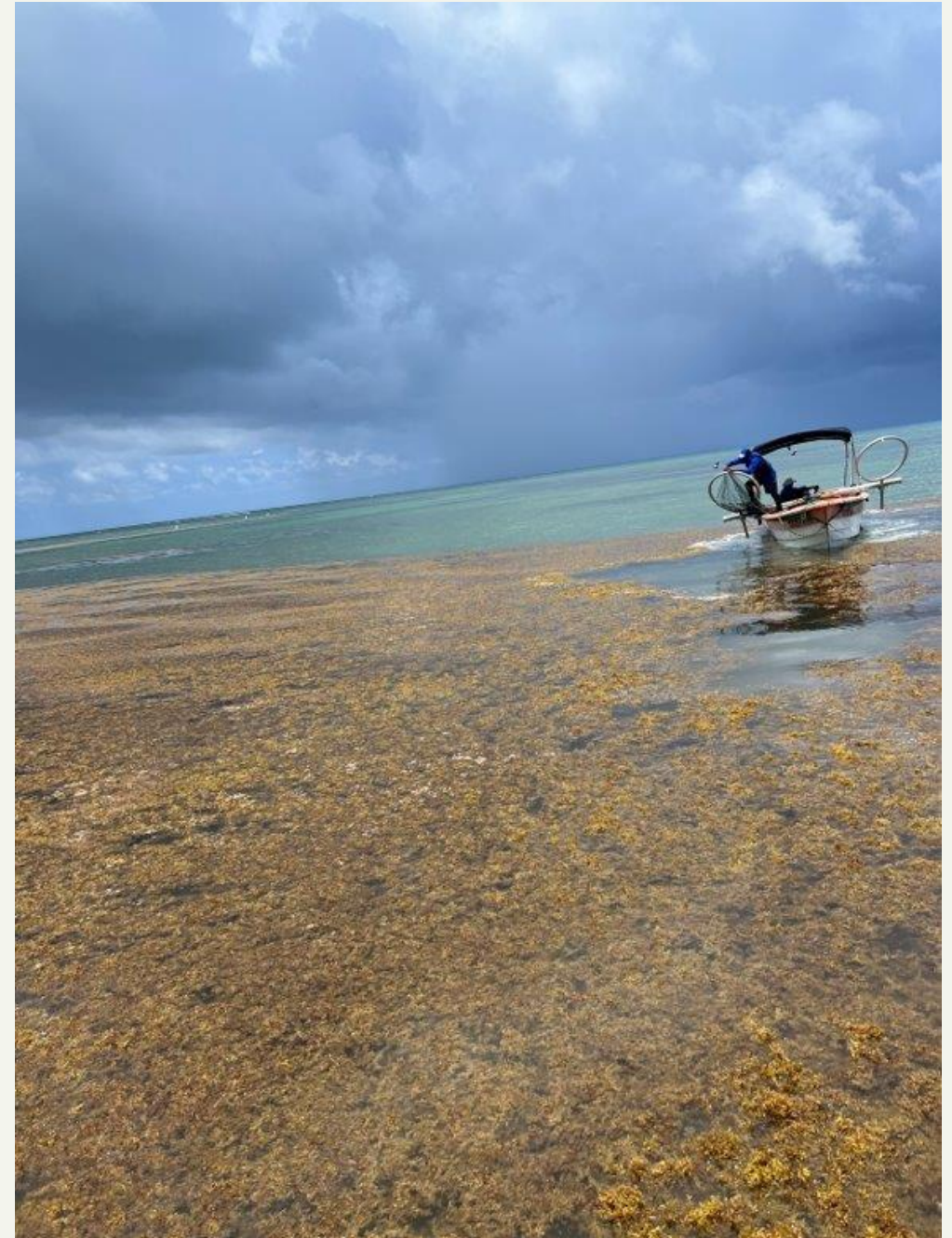
サルガッサム問題とは



- サルガッサムという海藻の異常発生／漂着により、カリブ海沿いの国で観光や漁業に影響が出ている問題
- 河川からの栄養豊富な水の流出や、温暖化に伴う海水温の上昇が原因ではとされているが、正確なことは分かっていない
- ホンダワラ科の海藻で、ヒジキの仲間
- 気泡を有しており、浮いたまま繁殖する
- 魚やウミガメ、カニやエビが産卵したり、棲み処にしたりする

第1回ワークショップの振り返り

サルガッサム問題とは



第1回ワークショップの振り返り

サルガッサム問題とは

中学生チーム

- 1 漁師 ... サルガッサムが釣れる・効率が下がる
- 2 植物性プラ ... 呼吸でなく、光合成 ビオリッドくずれる。 
- 3 観光客 ... 景観が損われる。船が使えなくなる(フックする)
- 4 一般客 ... 泳ぐのが怖い。ビーチ。泳ぎにくくなる 不安
- 5 国 ... 費用(方法) 住民と一般人 ... 悪臭? 不快。魚にも農薬
- 6 仕事人 ... 仕事が増える
- 7 店 ... 売れない

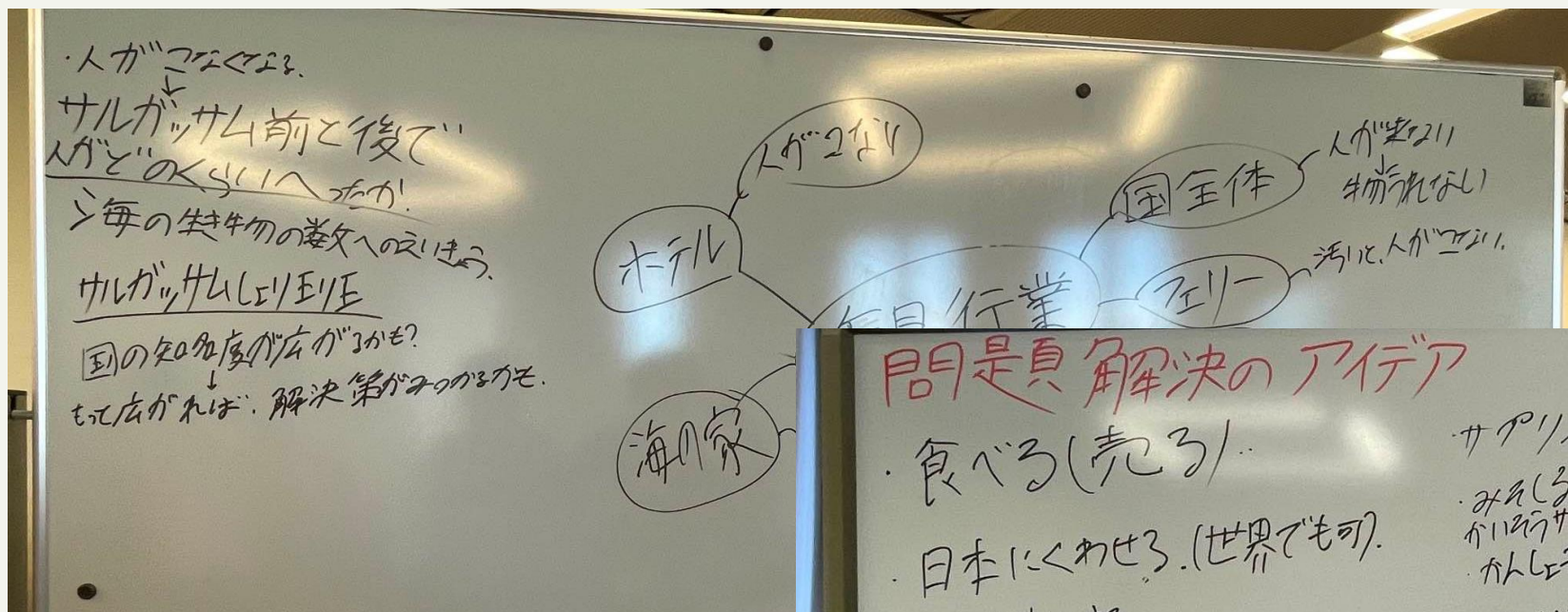
問題解決のアイデア

- ・成分分析 ★
- ・燃やす(バイオマス)
- ・食べる ★ せんべい
- ・品種改良
- ・肥料にする ★
- ・塩田を作る
- ・フラスコを作る(加工品)
- ・乾燥させる
- ・1カ所に集めて処理
- ・フラスコにやめてもらう ★

第1回ワークショップの振り返り

サルガッサム問題とは

小学生チーム



問題は解決のアイデア

- ・食べる(売る)。
- ・日本にくわせる。(世界でも可)。
- ・天然料にする。
- ・つめるときにかんそうせさる。
- ・他国にゆきかける。(うる)
- ・動物のえさ
- ・いんた
- ・産業にする。

- ・サブリメント
- ・みえる(いれぬもの)。
- ・かんそうサブリメント
- ・かんそう用
- ・アメリカにくわせる。
- ・どうしてかんそうせさるのか? うるまきえさる。
- ・かんそうは?
- ・魚のえさ。
- ・てんきのかんそう。
- ・かんそう。

- ・マリモ自給な。
- ↓
- ・かんそうせさる。

廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

ごみの種類

みなさんの住むまちでは、
どんな分別をしているか教えてください！

燃えるごみ

水・土

燃えないごみ

隔週火

プラスチック

木

缶・ビン・
ペットボトル

月

新聞紙など
紙・

火

粗大ごみ

隔週火

川崎市登戸
の場合

廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

ごみの種類



ゴミ収集車
もない！

徳島県上勝町
の場合

廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

ご　　み　　の　　一　　生

次のごみたちが分解されるまでにかかる時間を
考えてみましょう！

チームごとにカードを並び替え、それぞれの期間を予想する

紙おむつ

ペットボトル

生ごみ

レジ袋

アルミ缶

新聞紙

ベニヤ板

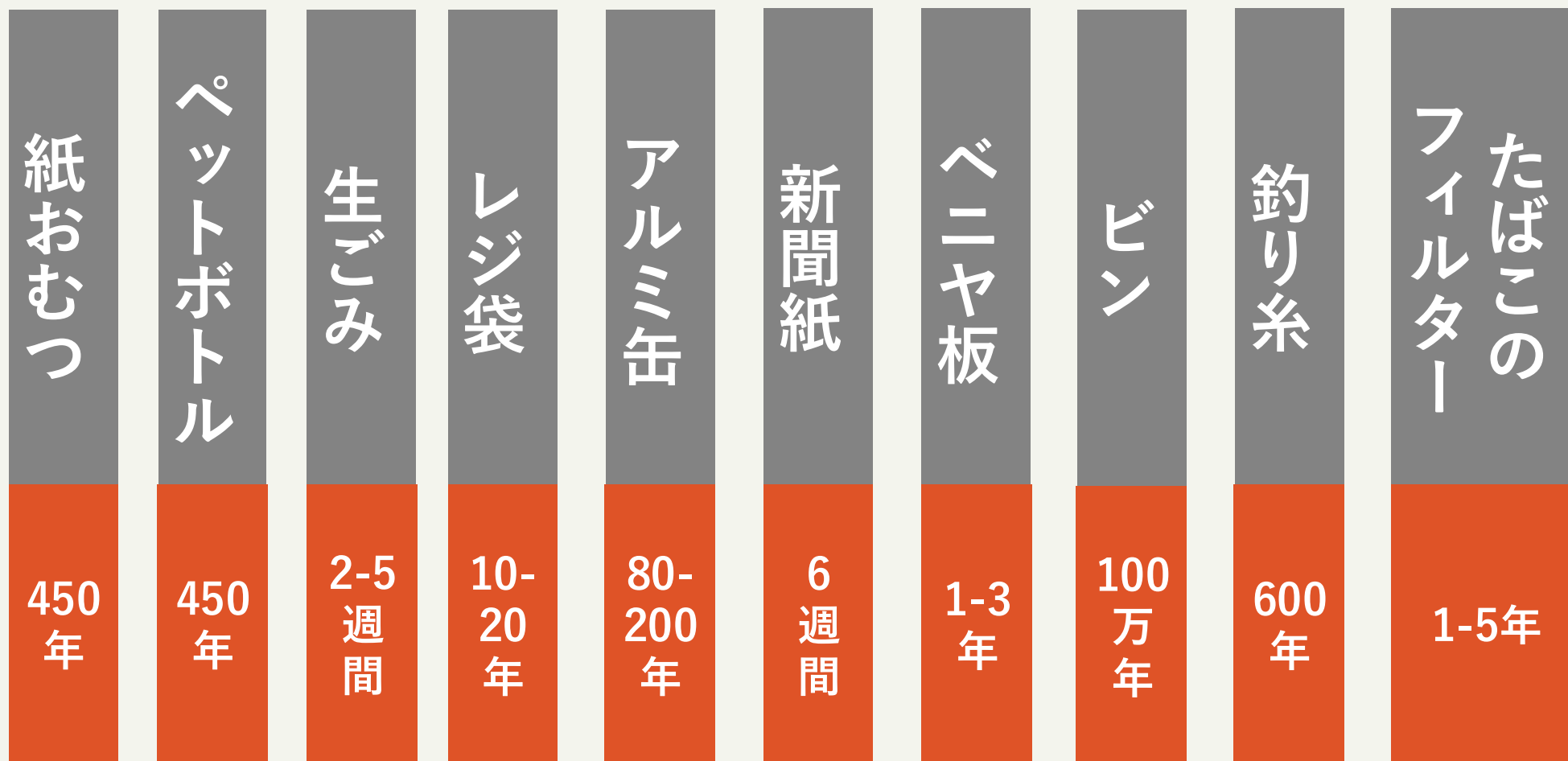
ビン

釣り糸

たばこの
フィルター

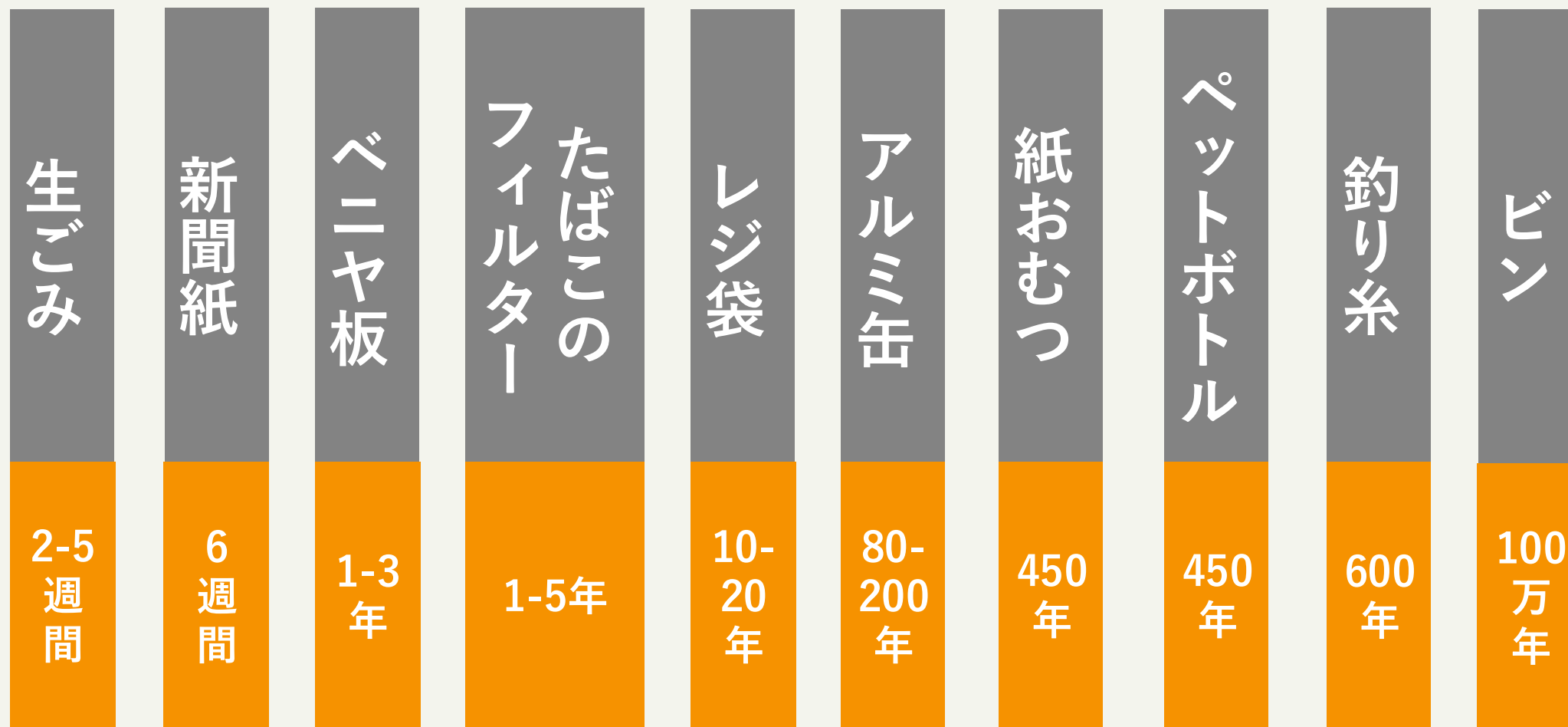
廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

ご　　み　　の　　一　　生



廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

ご　　み　　の　　一　　生



廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

ドミニカ共和国のごみ問題

- ① 購入／消費：消費者がモノや食べものを購入する
- ② 使用：消費者がモノを使ったり食べものを食べたりする
- ③ 処分：消費者がモノや食べ物のごみを捨てる
 - リユース：そのままの形で再利用する
 - リサイクル：形を変えて新たな素材として活用する
- ④ 回収：行政等がごみを回収する
- ⑤ 処理：行政等が効率的・衛生的に処分するための処理を行う
 - 焼却処分：
- ⑥ 最終処分：行政等が⑤で処理したごみを最終的に処分する
 - 埋め立て処分：

買う → 使う → 捨てる

廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

ドミニカ共和国のごみ問題



廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

ドミニカ共和国のごみ問題



廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

ドミニカ共和国のごみ問題



廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

ドミニカ共和国のごみ問題



廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

ドミニカ共和国のごみ問題



廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

解 決 に 向 け て

- ① 購入／消費：消費者がモノや食べものを購入する
- ② 使用：消費者がモノを使ったり食べものを食べたりする
- ③ 処分：消費者がモノや食べ物のごみを捨てる
 - リユース：そのままの形で再利用する
 - リサイクル：形を変えて新たな素材として活用する
- ④ 回収：行政等がごみを回収する
- ⑤ 処理：行政等が効率的・衛生的に処分するための処理を行う
 - リサイクル：
- ⑥ 最終処分：行政等が⑤で処理したごみを最終的に処分する
 - 埋め立て処分：

買う
→ 使う
→ 捨てる

（個人ワーク）

- ① 動画や写真を見て、どう感じましたか
ワークシートで、埋められるところを埋めてみよう！

廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

解決に向けて

買う・売る

→ 使う・食べる

→ 捨てる・回収する・処理する

② それぞれの段階で、どんな問題が発生しているでしょうか

廃棄物（ごみ）問題に関するワークショップとグループワーク

解 決 に 向 け て

（グループワーク）

- ① グループ内で1つ問題を選択してください
- ② その問題を解決するためには誰が何をすれば良いでしょうか
- ③ ②を実施するために、
自分たちに何かできないか考えてみましょう

- 例)
- ① 街の中にポイ捨てがされている
 - ② 街の中にゴミ箱を増やす
 - ③ 街のゴミ箱を増やすように、ドミニカ共和国の行政に手紙を出す

今日のテーマ

振り返り



- ・ 大人からのコメント
- ・ みなさんからの感想
- ・ 次回の案内
 - ・ 12月2日（土） 13:00-15:00：第3回ワークショップ
 - ・ 次のテーマは「第1回・第2回のワークショップを深める」